

# 編集後記

2022年2月、神戸市シルバー大学院が20周年を迎えるに当たり、保田茂学長から理事会に20周年記念誌の発行について打診があり、同年3月の理事会で発行が決定された。当時は2022年度の理事会執行部が推進の役割を担うことになっていたが、7月半ばになって学年代表経験者を集めて話し合うということで招集を受け第1回目の会議に参加したところ、個人的な事情もあり固辞したが、遂に取りまとめを担うことになってしまった。しかしながら、受けたからには何とか纏め上げようと真摯に務めたつもりである。

資料収集を進める中では欠落する情報も多く、長年に亘って地道な活動を継続することの難しさを感じた。特に、ホームページでの情報管理は今後も大きな課題だと感じる。単に情報発信のツールとしてだけでなく、長年に亘る情報集積の手段としても維持継続が望まれる。

ともあれ、20周年記念誌がこれまでの活動の集大成として在校生諸氏の記録となり、SGSの後輩のための活動の参考となれば幸いである。

編集方針は以下の内容とし、1回／月の頻度で編集委員会を開催し作業を進めた。

- ・10周年記念誌を手本とし、授業・行事・活動の記録を編集しまとめる
- ・最初の10年間の草創期に対し、学習分野や学外交流の拡大など発展期と捉えまとめる
- ・分かり易い内容となるよう写真・図表を多用する

この結果、A4判約100頁に纏め上げた。

2022年12月7日にはSGS理事会で編集方針、目次案と概要、そして配布先案などを説明し、配布先はSGS卒業生・在校生・新入生・関係先等とし無料配布することが了承された。約200部を製作する予定である。

最後に、本誌の編集にご協力頂いた編集委員の方々、情報提供・原稿を寄稿頂いた方々、そして原稿の寄稿・査読を頂いた保田茂学長ならびに池本廣希副学長に深謝申し上げます。

2023年4月 神戸シルバー大学院

20周年記念誌編集委員会代表 三木広志